

## おた・まちの先生見本市 出展



3月2日、当社は太田市立駒形小学校で開催されました『第4回おた・まちの先生見本市』に出展いたしました。

この見本市は、行政・企業・NPO・ボランティアの方々が先生になって子供達に環境のことやものづくり、ライフスタイルなどを学んでもらう場とされています。

当社ブースでは、多くの子供達に当社発電機により電気をつくる方法を、また、当社冷蔵庫により冷やす仕組みを説明しました。ご来場されたお客様から大変なご好評をいただき、当社にとって大変有意義な社会活動となりました。

## 株式の状況 (2014年3月31日現在)

①発行可能株式総数	80,000,000株
②発行済株式の総数	21,610,000株 (自己株式 29,592株を含む)
③株主数	3,049名
④大株主	

株主名	持株数	持株比率
日野自動車株式会社	6,535 <sup>千株</sup>	30.28%
株式会社デンソー	2,000	9.27
本田技研工業株式会社	1,300	6.02
株式会社三井住友銀行	600	2.78
澤藤電機従業員持株会	575	2.66
株式会社りそな銀行	500	2.32
株式会社三菱東京UFJ銀行	400	1.85
三井住友信託銀行株式会社	300	1.39
三井住友海上火災保険株式会社	200	0.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	180	0.83

(注) 持株比率は自己株式(29,592株)を控除して計算しております。

## 会社概要 (2014年3月31日現在)

■ 英文社名  
SAWAFUJI ELECTRIC CO., LTD.

■ 設立  
1919年5月10日

■ 資本金  
1,080,500千円

■ 事業内容  
当社は下記製品の開発・製造・販売を行っております。

● 電装品  
主としてディーゼルトラック・バス用電装品であります。このほか汎用・船用電装品及び油圧機器用小型DCモータも扱っております。

● 発電機  
可搬式発電機及び同製品用発電機です。

● 冷蔵庫  
各種車両用及び船舶用電気冷蔵庫です。

■ 事業所  
本社・新田工場  
群馬県太田市新田早川町3番地

■ 役員 (2014年6月26日現在)

代表取締役社長	上田英樹
専務取締役	山谷光正
常務取締役	小原賢二
常務取締役	田中幸二
常務取締役	瀬尾信一郎
常務取締役	中川幸宏
取締役	遠藤真*1
取締役	鈴木敏也*1
取締役	渡部尚由紀
取締役	曾根健清
常勤監査役	藤尾清
監査役	梶川宏*2
監査役	安達美智雄*2
監査役	久米原宏之*2
監査役	登坂孝之

\*1 社外取締役  
\*2 社外監査役

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 6月下旬  
 基準日 3月31日  
 定時株主総会の議決権 3月31日  
 期末配当金 9月30日  
 中間配当金  
 公告方法 以下の当社ホームページにて電子公告により行います。  
<http://www.sawafuji.co.jp/>  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 三井住友信託銀行株式会社  
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行っております。  
 上場金融商品取引所 東京証券取引所

## INFORMATION

## 株主優待制度のご案内

## 1. 株主優待の方法

毎年3月31日現在の株主名簿に記録された株主様で、かつ1,000株以上保有する株主様に対し、QUOカードを年1回、以下の基準により贈呈いたします。

## 2. 優待内容

1,000株以上5,000株未満保有の株主様	1,000円分
5,000株以上保有の株主様	3,000円分

## 3. 贈呈時期

毎年6月の定時株主総会後に発送いたします。

株主の皆様が読みやすい冊子にするため、この株主通信ではユニバーサルデザイン書体を使用しています。



第118期

株主通信

2013年4月1日～2014年3月31日



澤藤電機株式会社

証券コード：6901

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援をいただき、誠にありがとうございます。

第118期（2013年4月1日から2014年3月31日まで）の株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

当連結会計年度における経済環境は、海外では米国経済においては緩やかな回復基調が続き、欧州でも2013年半ばから景気が持ち直し始めましたが、中国及び新興国経済の成長鈍化により、依然として先行き不透明な状況が続きました。一方、国内経済は、株価上昇や円安基調の継続により緩やかな回復傾向となりました。

このような経済環境の下、当社グループは、各事業の収益性向上、業務の効率化、生産性向上、原価低減に取り組み、発電機事業において販売の低迷があったものの、電装品・冷蔵庫の両事業においては堅調に販売を伸ばしました。

その結果、売上高は、図表1「連結損益計算書」に記載のとおり、前連結会計年度と比べ8億98百万円減の282億80百万円となりました。また、利益面では、原価低減を推進しましたが、受託生産している発電機及び自社ブランド発電機「ELEMEX」の販売減が大きく影響したこと、タイ子会社立ち上げによる費用増もあり、前連結会計年度と比べ営業利益は1億83百万円減の2億20百万円、経常利益は3億55百万円減の3億28百万円、当期純利益は12億48百万円減の2億20百万円となりました。

なお、去る2月14日の記録的な大雪で、当社新田工場（群馬県太田市）の一部に被害が発生しましたが、直ちに暫定措置を講じ、操業に対する影響を回避することができました。今後は、さらに安全、BCPを満たす恒久対策を進めてまいります。

直前4事業年度の売上高及び損益の状況は、図表2「連結決算ハイライト」をご覧いただきたいと存じます。

次に、当期の株主様への期末配当金でございますが、当事業年度の業績ならびに今後の事業展開等を勘案いたしまして、前期末に比べ3円減配の1株につき3円とさせていただきます。株主の皆様への利益還元は、経営の重要課題のひとつとして位置づけており、引き続きご期待に沿えるよう努力してまいります。

今後の当社グループを取り巻く経営環境は、米国、欧州、日本は緩やかな景気回復の継続が期待されますが、中国及び新興国経済の動向等、不透明な要因もあります。

このような経済環境の中、当社グループは、技術力の強化、新田工場の構造改革、販売体制の強化及び人材育成を重視することでグローバル企業としての体制を確立してまいります。また、TQM活動を本格的に導入することにより、「お客様第一」「品質第一」をさらに徹底し、当社グループ全体の成長に向け邁進いたします。

また、当期は発電機事業において販売に苦戦いたしましたが、予てより開発に取り組んでおりました価格競争力のある自社ブランド発電機「ELEMEX」を2014年度、市場に投入したいと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長  
上田 英樹

## 連結財務諸表(要旨)

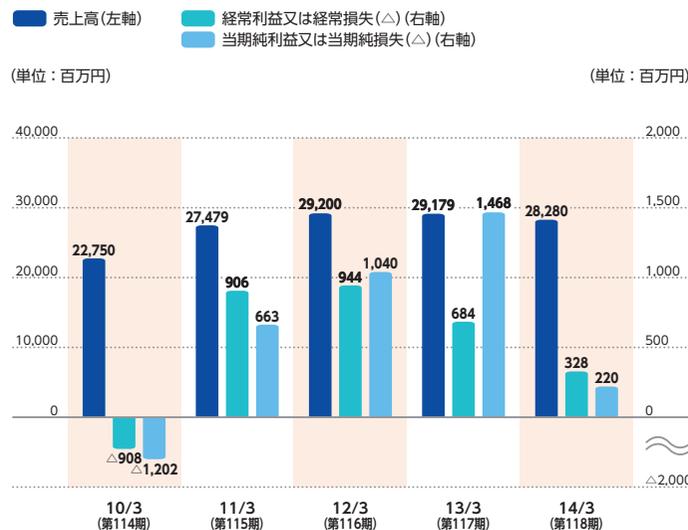
### 連結損益計算書(図表1)

(単位:百万円)

科目	期別	第118期	第117期
		当連結会計年度 (自2013年4月1日 至2014年3月31日)	前連結会計年度(ご参考) (自2012年4月1日 至2013年3月31日)
売上高		28,280	29,179
売上原価		25,565	26,408
売上総利益		2,715	2,770
販売費及び一般管理費		2,495	2,366
営業利益		220	403
営業外収益		174	301
営業外費用		66	20
経常利益		328	684
特別利益		-	47
特別損失		1	67
税金等調整前当期純利益		326	663
法人税等		131	△804
少数株主損益調整前当期純利益		195	1,468
少数株主損失(△)		△25	△0
当期純利益		220	1,468

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

### 連結決算ハイライト(図表2)



### 連結貸借対照表(図表3)

(単位:百万円)

科目	期別	第118期	第117期
		当連結会計年度 (2014年3月31日現在)	前連結会計年度(ご参考) (2013年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>			
流動資産		11,796	11,302
固定資産		8,188	7,569
有形固定資産		3,915	3,392
無形固定資産		179	226
投資その他の資産		4,093	3,950
資産合計		19,985	18,871
<b>(負債の部)</b>			
流動負債		9,149	8,391
固定負債		3,146	2,789
負債合計		12,296	11,180
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本		5,253	5,163
資本金		1,080	1,080
資本剰余金		117	117
利益剰余金		4,063	3,972
自己株式		△7	△7
その他の包括利益累計額		2,187	2,300
その他有価証券評価差額金		2,320	2,227
為替換算調整勘定		161	73
退職給付に係る調整累計額		△294	-
少数株主持分		247	228
純資産合計		7,688	7,691
負債純資産合計		19,985	18,871

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

### 連結キャッシュ・フロー計算書(図表4)

(単位:百万円)

科目	期別	第118期	第117期
		当連結会計年度 (自2013年4月1日 至2014年3月31日)	前連結会計年度(ご参考) (自2012年4月1日 至2013年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		△374	275
投資活動によるキャッシュ・フロー		△613	△825
財務活動によるキャッシュ・フロー		182	354
現金及び現金同等物に係る換算差額		118	126
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△687	△69
現金及び現金同等物の期首残高		1,794	1,863
現金及び現金同等物の期末残高		1,106	1,794

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。